



三重県内各地で次々に生まれつつある
市民活動支援センターや地域の市民活動ネットワークを紹介するコーナーです。

南勢町市民活動室連絡協議会 南勢町

皆さま、こんにちは。こちらは、五ヶ所湾をゆったり抱くように位置する南勢町の、町民文化会館の2階にある市民活動室です。

この活動室の誕生の経緯は少し変わってまして、町役場の庁舎新築の際に、町民文化会館内にあった教育委員会もそちらに移転することになり、町内の活動グループの一つ、NPO法人南勢テクテク会が中心となって、市民活動支援のために町民文化会館の一室を提供して欲しいと、町に要望したことから始まりました。呼びかけに応じた集まった、さまざまな団体で構成された市民活動室連絡協議会という団体が、町から町民文化会館の管理業務を委託された、県内でも前例の少ないシステムですが、平成12年10月から活動を開始し、試行錯誤を繰り返しながら3年目を迎えようとしています。



活動の様子です。

現在は、この文化会館内の施設の利用予約の受付や鍵の受け渡し、また館内外の清掃、大ホール使用時の照明・音響など、町から委託された業務を行っています。既に活動を行っている団体だけでなく、今から何か始めたい、あるいは何か自分にできることがあればという、そんな気持ちをもった個人や団体の方にも、いつでも情報提供や活動支援ができるように、市民活動室としての設備や機能を充実させていきたいと考えています。連絡協議会の登録団体は現在17団体で、そのうち9団体で管理運営にあたっていますが、文化会館の管理当番を低額有償ボランティアという形で行い、そのボランティアの方たちからいただく寄付金を活動資金にしています。今年はコピー機と印刷機を購入して、いつでも自由に使用していただけるように活動室に常置しました。

まだ生まれて間もない連絡協議会ですが、活動グループ相互の情報交換や理解・協力を図るための会報誌づくり、また、他の地域の活動状況の視察研修、講演会やコンサートの開催など、抱いている夢を具体化して、生き生きと暮らせる仲間が増え元気な町になるように、そんな願いを込めて、みんなで協力していきたいと思っています。もちろん、まだまだ問題は山積みしており、町自体も今、市町村合併で選択を迫られている時期でもありますので、将来的にはどうなっていくのか不明というのが実情ですが、とにかく一歩を踏み出すことが大切です。一歩を踏み出し、歩きながら考え、話し合っ進めていく、そうすればまた、新しい展開があるのではないかと考えています。

いつでも、どなたでも大歓迎です。市民活動室は、あなたのおいでをお待ちしています。

(文責:伊勢直世)

- 所在地/516-0101 南勢町五ヶ所浦3917 南勢町町民文化会館内
- Tel./0599-67-1011 ●Fax./0599-67-1012
- 開館時間/AM9:00~PM10:00(年末年始および館内の点検・大掃除の期間を除いて、無休です)
- 施設・設備/会議室・和室・大ホールなどの使用に関しては、利用許可申請が必要です。また、コピー機・印刷機もあります。いずれも利用団体や利用目的によって料金が異なりますので、あらかじめ活動室までお問い合わせください。

情報をお寄せください。市民がつくる市民活動の情報です。

◆発行◆

514-0009
津市羽所町 700 番地
アスト津3階
みえ市民活動ボランティアセンター
Tel.059-222-5981
Fax.059-222-5971
E-mail open@mienpo.net
県NPOチームホームページ
<http://www.mienpo.net/>
三重県のホームページ
<http://www.pref.mie.jp>

市民活動ニュースはこちらにあります!

【地域の市民活動センター等】津市市民活動センター(津市大町7-15 津センターバレス3階)/市民活動情報ネットワークすずかのふどう(鈴鹿市白子駅前18-15)/南勢町市民活動室連絡協議会(南勢町五ヶ所浦3917町民文化会館内)/特定非営利活動法人伊勢志摩NPOネットワークの会(伊勢市黒瀬町1323-4)/鳥羽NPOネットワークセンター(結(鳥羽市鳥羽1-3-8)/市民活動共同センター(桑名市中央町1-8東和ビル内)/四日市市民活動センター(四日市市南町4-17)/アミ・ノット・スペース内(特)地域づくり考案みなと(四日市市川原町26-13)/寺子屋プロジェクト(四日市市天ヶ須賀4丁目9-19)/ウィリアム テルス・アップル まちづくりセンター(上野市福居町3317番地)/みえ市民活動ボランティアセンター(津市羽所町700アスト津3階)/上野市中央公民館/上野市立図書館/上野市民ITサポートセンター(特)平成・伊賀@LAN事務所/上野青年会事務所/名張市立図書館/名張青年会議所/皇学館大学名張キャンパス/名張市総合福祉センター/エコリゾート 赤目の森(名張市上三谷268-1)

【金融機関】百五銀行各店/三重銀行各店/三重県労働金庫各店

【行政機関等】三重県庁県民ホール(津市広明町13)/三重県地域機関(各県民局)(桑名、四日市、鈴鹿、津、久居、松阪、南勢志摩、伊賀、紀北、紀南)/三重県民サービスセンター(情報公開窓口)/三重県総合医療センター/三重県立一志病院/三重県立志摩病院/三重県立こころの医療センター/富貴歴史博物館/三重県立博物館/三重県立図書館/三重県生涯学習センター/三重県女性センター/三重県人権センター/三重県身体障害者総合福祉センター/三重県環境学習情報センター/各市町村役場

イベントスケジュール

史上最大! アカトンボふる里さがし大作戦!

- とき/9月15日(日)~10月31日(木)
- ところ/アカトンボがいそいな場所
- 内容/「作戦指令:アカトンボのふる里を捜せ!」三重県御在所岳にある「カモシカセンター」は30年来、アカトンボに「G」のマークを付けて、アカトンボの生態移動調査を続けています。今年の夏休みも子どもたちに手伝ってもらい約2万匹のアカトンボにマークをつけました。そこで、期間中、トンボのいそいな場所でアカトンボを捜してください「G」マークのついたアカトンボをみつけた方は近くの「ジャスコ/サービスカウンター」へ持って行ってください。エージェンツ登録/個体登録したあと、「情報部員認定/ミッションカード」が進呈されます。詳しくは、作戦指令本部・ホームページへ。
- 問い合わせ先/アカトンボふる里さがし大作戦!作戦指令本部(広報担当:森豊) Tel.0593-61-5653 Fax.0593-61-5651 ホームページ <http://www.chamber.gr.jp/tombo>
- 主催/アカトンボふる里さがし大作戦!企画運営チーム
- 共催/特定非営利活動法人チャンバグループ・リターンズ、イオン株式会社、イオンこどもエコクラブ、イオンじゃびおクラブ

10月は「レジ袋ない・ない月間」5・15・25日は「ないないデイ」 レジ袋ないない・環境シンポジウム 三重からエコライフ発信

- とき/10月1日(火)PM1:00~PM5:00 ●参加費/無料
- ところ/アスト津4階ホール(津駅横) ●募集人数/200人
- 内容/三重環境県民会議では、身のまわりの環境問題を自分の問題として考え、行動するための象徴として「レジ袋」を取り上げ、「レジ袋ゼロ運動」を展開しています。環境に配慮したエコライフを実践できる消費者や販売者・行政との連携はどうあるべきかを皆さんと共に探ります。三重県から全国・世界に向け発信していきましょう。
- 主催/問い合わせ先/河芸町大字上野3258
三重環境県民会議事務局 Tel.059-245-7512

映画「ベリーオーディナリーヒーブル」ビデオ上映会

- とき/第1作10月2日(水)、第2作10月16日(水)、第3作11月6日(水)いずれもPM7:00~ ※第4作以降は毎月第1・3水曜日上映の予定。(全7作) ●参加費/500円
- ところ/市民活動共同センター(桑名市中央町1-8)
- 内容/北海道浦河町にある精神障害者の共同作業所兼住居「べてるの家」で暮らす人々を撮った映画です。「べてるの家」では一人ひとりあるがままの姿を受け入れ、認め合う生活をしています。そのいきいきと暮らす様子から「私らしく生きる」ことについて何か学ぶことができるのではと思います。 ●募集人数/10人(要予約)
- 申込・問い合わせ先/エンパワメントみえ(市民活動共同センター内) Tel.0594-27-2700 Fax.0594-27-2733

鈴の音市 新町通り和歌山街道交流フェスタIN松阪

- とき/10月14日(祝)AM10:00~PM4:00(小雨実施)
- ところ/松阪市新町商店街アーケードと周辺地域
- 内容/昨年大盛況となった「和歌山街道フェスタ」。今年は「鈴の音市」として「であい・発見・まつさかウォーク」「お休み処鈴の音」などと同時に開催し、松阪の魅力を市内外の方にPRします。
- 問い合わせ先/金児直子 Tel.0598-21-2602
Fax.0598-21-8799 E-mail kanekoya@mctv.ne.jp
- 主催/松阪まちなか町づくりネットワーク、新町商店街振興組合

地産地消体験ツアー「宮川村でそば打ち体験しませんか」

- とき/10月19日(土)AM8:30~PM4:30頃
- ところ/松阪駅近鉄側AM8:30または県松阪庁舎駐車場AM8:40集合 ●参加費/一人500円(食材費実費)
- 内容/楽しみながら地産地消運動を学ぶ体験ツアー。今回は、宮川村栗谷地区を訪ねて、そばの収穫から臼挽き、そば打ちまで体験します。昼食はそばと栗谷地区名物の「土の娘汁(つちのこじる)」、マコモ、草もち。午後からは栗谷神楽を見て、太陽寺を散策します。
- 持ち物/軍手・エプロン(動きやすい服装で来てください)
- 募集人数/小学生以上の児童及び保護者40人(応募者多数の場合)

合抽選) ●応募締切/10月10日

- 申込方法/住所、名前、電話番号、乗車希望場所、参加希望者全員の名前と年齢を記入のうえ、ハガキ、Fax、E-mail、電話で申込み。
- 申込・問い合わせ先/514-1101 久居市明神町2501-1
地産地消ネットワークみえ事務局 Tel.059-259-0859 Fax.059-259-0862 E-mail tisantisho-mie@mate.pref.mie.jp

シアトル、世田谷、神戸、津を結ぶテレビ会議

国際シンポジウム企画「草の根NPOの挑戦:シアトル発日本着まちづくりの思想」

- とき/10月19日(土)AM10:00~PM3:00
(シアトルとの中継はAM10:00~正午)
- ところ/津会場・津地域情報センター(中勢北部サイエンスシティー内)
- 内容/駒澤大学創立120周年記念行事の一環として開催されるシンポジウム。テレビ会議システムにより、シアトル、世田谷区(駒澤大学本会場)、神戸市、津市をつなぎ、目覚ましい活動をしている市民活動NPOの人々と討議しながら、21世紀における行政と市民および企業との地域コラボレーションはいかにあるべきかを、各地の実例を映像で紹介しながら相互に意見交換しながら考えていきます。コーディネートと進行は駒沢大学の西村裕子助教授。事前申込は不要。
- 問い合わせ先/萩野 Tel.059-225-1837
E-mail hagino@mint.or.jp

第5回 伊勢の伝統の能楽まつり

- とき/10月20日(日)PM12:30~PM4:00 ●参加費/無料
- ところ/伊勢市生涯学習センター(伊勢市黒瀬町)
- 内容/能「花月」狂言「しびり、腰折、入間川」仕舞、連吟を上演。450年の伝統を有する一色能、通り能、馬瀬狂言が団結し、平成10年6月に結成した「伊勢の伝統の能楽を継承する会」では、毎年定期的に発表会を開催し、今年で5年目となります。この会は三つの団体がお互いの交流を図り、協力して由緒ある能楽の保存継承に努めるとともに、地域の文化の振興と活性化に役立っています。
- 問い合わせ先/伊勢の伝統の能楽を継承する会(会長:土谷喜八郎) Tel.0596-22-1720

NPO法人三重県デザイン協会 デザイン展 「デザインヲ、タノシモウ」

- とき/10月26日(土)、27日(日)AM10:00~PM6:00
(27日はPM4:00まで) ●ところ/イオン鈴鹿ショッピングセンター
- 内容/デザインは創造力に富み、夢をカタチにしていく無限のパワーを秘めています。今回は、私たちクリエイターが普段の仕事を通じてデザインの楽しさを表現し、訪れた方々も一緒に楽しめる催し物をたくさん用意しています。また15ブースにわたるデザイナーズショップでは、制作教室など多彩なイベントを計画しています。見て、ふれてデザインを身近に感じていただける楽しいデザイン展です。
- 問い合わせ先/NPO法人三重県デザイン協会
Tel.059-213-7725 E-mail mda@fancy.ocn.ne.jp
ホームページ <http://www3.ocn.ne.jp/~mda/>

伊賀の森づくりフェスタin島ヶ原~28災害を振り返って~

- とき/10月27日(日)AM9:30~PM4:00
- ところ/島ヶ原村公民館他
- 内容/上野市西部、島ヶ原村では、昭和28年に大規模な土砂災害がありました。当時を振り返り安全と環境の面から森林の役割、大切さを考えてみましょう。シンポジウムやパネル展示、自然観察会で当時と今の山の様子を比較しながらこれからの森づくりを考えるとともに「ドングリの里親」として、あなたも森づくりに参加しませんか。
- 問い合わせ先/伊賀県民局生活環境部環境グループ(担当:森) Tel.0595-24-8079 Fax.0595-24-8112

「PLAY TO PLAY」★★演劇集団遊玄社

- とき/11月10日(日)PM2:30~PM6:30
- ところ/神前小学校体育館(四日市市)
- 内容/遊びから遊びをつくる遊び。遊びは人と人を輪のようにつなげていきます。当日はハンド・マイム(手とパント・マイムが合わさってできた遊び)、ペーパー・プレイ(紙だけを使った遊び)、折り紙劇場(大きな折り紙の小道具で劇をつくります)などで遊びます。

ひびきあう☆ふえすた=第5回、伊賀の国市民活動交流会 《いま、協働から響動へーひびきあう時代へ》

- とき/11月24日(日)AM10:00~PM4:00
- ところ/伊賀町保健福祉センター愛の里
- 内容/活動仲間のありのままの姿を市民の皆さま方に見て・触れていただき、新たな仲間の輪を拓けようとのスタンスで開催します。このイベントを通して、肩書きを利用し合うのではなく、お互いが「ひびきあう=響動」につながればよいなどの想いもあります。
【ボランティア・市民活動、出展団体&個人参加募集】
日頃のボランティア活動や市民活動の姿をPRし、市民の皆さんや同じ境遇の仲間たちとの交流をしませんか?
- 参加費/参加協賛金1000円/1口必要です。
- 申込方法/名称・代表者名、連絡先を記入し、下記までFaxかE-mailで。
- 申込・問い合わせ先/伊賀の国市民活動交流会実行委員会事務局(わたぼうし:館) Tel.&Fax.0595-45-2656
(伊賀県民局生活環境部:竹田) Tel.0595-24-8137
Fax.0595-24-8112 E-mail takedh00@pref.mie.jp
- 【がんばれ☆手づくり展2=手づくりマーケット、出展参加者募集】
芸術交流活性グループえこころ倶楽部プロデュースによる手づくりアートのフリーマーケットを開催します。手づくり作品なら、どなたでも参加できます。福祉・環境系に限り仕入れも可能。
- 参加費/出展費用500円/1区画(長テーブル1台貸与)
- 申込方法/名称・代表者名、連絡先を記入し、下記までFaxかE-mailで。
- 申込先/えこころ倶楽部事務局(下猶(しもなお))
Fax.0595-52-3845 E-mail webmaster@g-ring.com
- 主催/伊賀の国市民活動交流会実行委員会

北村年子さん講演会「おかあさんだってほめられたい」 〜自尊感情を育むために〜

- とき/11月30日(土)PM2:00~PM4:00
- ところ/四日市市文化会館第2ホール ●参加費/1000円
- 内容/子育てとは思うようにならないもの。うまくいかない時や、言うことをきかない時など、思わず自分を責めてしまったりしませんか?北村さんの癒し効果絶大の声とお話で、明日からの元気をもらいましょう。なお保育は1人500円、50人定員です。
- 問い合わせ先/NPO法人三泗地区子ども劇場センター
Tel.&Fax.0593-51-6367

ネットワークのよびかけ

- 三重県とスペイン・バレンシア州との姉妹提携10周年
今年1992年11月2日に結ばれた三重県とスペイン・バレンシア州との姉妹提携10周年です。県においては県民主体の交流を実現するため、多くの催しを実施しています。この取り組みのひとつとして11月2日(土)志摩スペイン村では三重県民の方は入園無料となります。この機会にスペインにふれてみてはいかがでしょうか。
- とき/11月2日(土) ●ところ/志摩スペイン村
 - 持ち物/三重県民であることを証明するもの(運転免許証、保険証など)。無料入園できるのは三重県民の方のみで、同伴者には適用しません。アトラクションの利用には、別途料金が必要となります。
 - 問い合わせ先/パルケエスパニーニャ・テレフォンインフォメーション Tel.0599-57-3333

フレンテみえ平成14年度講師派遣事業

- 募集期間/2期 9月1日(日)~10月16日(水)※1期は終了
- 対象/男女共同参画社会の推進に資する内容で、一般の方の参加が可能な研修会、講座、イベントなどを各地域で主催する県内のグループ・団体、事業者、市町村など。
- 支援期間/平成14年9月~平成15年3月末日
- 支援内容/講義・講演内容が男女共同参画の推進に視点をあてたもので、主催団体などが招く講師に係る謝金、旅費など。
- 支援回数/Aコース(支援額5万円以内)8回程度
Bコース(支援額10万円以内)5回程度
- 応募方法/講師支援申請書を郵送・Faxにて下記まで。
- 申込・問い合わせ先/514-0061 津市一身田上津部田1234番地 三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」

アレルギーっ子の会【自然派育児】ぼがぼが

アレルギーをもつ子どもと親の会です。そして体にやさしい食べ物や、子どもたちのためにも周りの環境について考えたい人々の集まりです。アレルギーっ子のお母さん、仲間がたくさんいます。一緒に情報交換・おしゃべりしませんか?自然派育児がしたい人、一緒に考えてみませんか?一人ひとりの力は小さいけれど、皆が集まり、知恵を出し合い、楽しい会にしたいです。

- 問い合わせ先/奥田 Tel.&Fax.059-229-7298

子どもを守る 環境を守る それがガソリンスタンドの願いです。

三重県石油商業組合地域社会貢献事業

『共生・防犯ネットワークみえ子ども110番』

三重県石油商業組合では、地域や自然環境との「共生」と、子どもや女性などを犯罪から守る「防犯」を2本の柱とした事業、『共生・防犯ネットワークみえ子ども110番』を実施します。「共生」分野ではさまざまな活動のひとつとして、市民活動団体と協働し、自然に親しむウォーキング大会を県内5カ所で開催。一方、「防犯」分野では避難所として利用できる『子ども110番』を行います。危険や異常を感じた時や病気・ケガなどで不調を感じた時は三重県石油商業組合加盟のガソリンスタンドへ駆け込んでください。

- 問い合わせ先/三重県石油商業組合
ホームページ <http://www.e-net.or.jp/user/sekiyu/>

みなさんへのお知らせ

【NPOチームから】

特定非営利活動法人(NPO法人)申請は4団体ありました。

引き続き、認証申請を受け付けています。

申請のあった団体と成立した法人を紹介します。なお、関係書類は三重県生活部生活課NPO担当及び各県民局生活環境部に備え置いてあります。

●認証申請団体

(平成14年9月5日現在申請数145(解散法人2を除く)、認証数132)

(1)名称、(2)申請年月日、(3)代表者の氏名、(4)法人の事務所の所在地、(5)縦覧期間、(6)認証の種別、(7)定款に記載された目的。

(1)グループホームのぞみ (2)平成14年8月19日 (3)辻 和子 (4)安芸郡河芸町大字上野字上芦原1168番192 (5)平成14年10月19日まで (6)設立 (7)この法人は、在宅障害者や高齢者に対して、安心して生活を送ることが出来るよう地域生活支援に関する事業を行い、地域福祉の向上に寄与することを目的とする。

(1)廃棄物問題ネットワーク三重 (2)平成14年8月27日 (3)吉田ミサヲ (4)上野市木興1064番地の286 (5)平成14年10月27日まで (6)設立 (7)この法人は、地域社会の生活環境を守るため、廃棄物問題に関する各種事業を行い、もって地域社会の環境美化に寄与することを目的とする。

(1)スポーツ施設サイエンス三重研究所 (2)平成14年8月27日 (3)長谷川泰造 (4)津市あつた四丁目6番7 (5)平成14年10月27日まで (6)設立 (7)この法人は、スポーツに関する用具や施設について、医療・スポーツ学・教育・メディア・司法・環境等多角的側面から研究・開発活動を行い、その研究・開発から得たデータや研究成果を活用し、県民をはじめとして、国民全体の健康増進・予防医学・生涯スポーツ活動の普及に寄与することを目的とする。

(1)つどい (2)平成14年8月27日 (3)上野純一 (4)南牟婁郡御浜町大字志原字赤崎平1819番地33 (5)平成14年10月27日まで (6)設立 (7)この法人は、在宅障害者や高齢者が、地域社会で安心して生活が送れるよう福祉サービス事業を行い、地域福祉の向上に寄与することを目的とする。
(平成14年8月16日~平成14年9月5日申請分)

●成立した特定非営利活動法人(登記年月日)

特定非営利活動法人熊野さくら会(平成14年8月16日)

特定非営利活動法人自然みなゆうきクラブ(平成14年8月27日)

(平成14年8月16日から平成14年9月5日届出分)

フリーマーケット情報

【三重県フリーマーケット協会】

「フリーマーケットinふれあい四の市」

●とき/10月4日(金)、14日(祝)、24日(木) 平日AM9:00~PM1:00 土日祝AM9:00~PM4:00 ●ところ/四日市市一番街商店街公園通り ●参加費/土日祝…会員2000円・一般2500円 平日…会員1000円・一般1500円
 ●フリーマーケットinシティパーク

●とき/10月6日(日)AM10:00~PM4:00(雨天中止) ●ところ/四日市市安島市民公園(四日市市立博物館隣) ●参加費/手持ちブース…会員2000円・一般2500円 車ブース…会員4000円・一般4500円
 「フリーマーケットinSATY津店」

●とき/10月6日(日)AM10:00~PM4:00(雨天中止) ●ところ/SATY津店内時計台広場 ●参加費/会員1500円・一般2000円
 「フリーマーケットin四日市ドーム」

●とき/10月20日(日)AM10:00~PM4:00(屋内開催) ●ところ/四日市ドーム ●参加費/青(家庭の不要品など)…会員3000円・一般3500円 黄(手づくり品、趣味で集めたモノ)…会員5000円・一般5500円 赤(同品目多数、仕入れ品)…会員10000円・一般11000円 ●入場料/前売300円・当日500円
 「フリーマーケットin日永カヨー」

●とき/10月27日(日)AM9:00~PM4:30(雨天中止) ●ところ/日永カヨー内サンシテニスコート(四日市市) ●参加費/会員1500円・一般2000円
 「フリーマーケットinふるさと味まつり」

●とき/11月3日(日)AM9:00~PM3:00(雨天中止) ●ところ/菟野町東町商店街 ●参加費/会員1000円・一般1500円
 「フリーマーケットin諏訪公園」

●とき/11月9日(土)、10日(日)AM10:00~PM4:00(雨天中止)
 ●ところ/諏訪公園(四日市市) ●参加費/会員2000円・一般2500円
 「フリーマーケットinけんぶん」

●とき/11月16日(土)AM10:00~PM4:00(雨天中止) ●ところ/三重県総合文化センター(津市) ●参加費/会員2000円・一般2500円

●応募方法/電話での受付は平日(月~金曜日)AM10:00~PM5:00内。下記へ電話し、仮予約をしてください。(受付Noを覚えておいてください)別紙の出店申込書に必要事項を記入し、下記まで郵送またはFaxしてください。
 ●申込・問い合わせ先/510-0071 四日市市西浦1丁目2-17 NPO法人三重県フリーマーケット協会 Tel.0593-55-2939 Fax.0593-55-2959 E-mail mfa@cty-net.ne.jp ホームページ <http://www.cty-net.ne.jp/> mfa

テーマ3「障害者スポーツに対する意識高揚に関すること」
 テーマ4「地域におけるスポーツを通じた障害者の社会参加の推進に関すること」

●助成の額/上限500万円
 ●応募方法/下記まで請求。募集要領はホームページでも見ることができません。なお、同一の事業のため2つ以上の基金に同時応募はできません。
 ●問い合わせ先/社会福祉・医療事業団基金事業部(『長寿社会福祉基金』『高齢者・障害者福祉基金』は振興第一課、他の二分野は振興第二課)
 105-8486 東京都港区虎ノ門4-3-13 秀和神谷町ビル9階
 Tel.03-3438-9946 Fax.03-3438-0218
 ホームページ <http://www.wam.go.jp/wam/>
 ※『高齢者・障害者福祉基金』、『子育て支援基金』、『障害者スポーツ支援基金』については地方分の助成があります。こちらは三重県社会福祉協議会(Tel.059-227-5145)まで問い合わせを。

日社済

●受付締切/10月31日(木)
 ●助成の対象となる団体/社会福祉施設や社会福祉事業を目的とする民間団体、グループなど(法人格の有無は問わないが、個人の申請は対象外)法人格のない任意団体、グループなどは各市町村の社会福祉協議会の推薦を得て、申請。
 ●助成の対象となる活動/(1)在宅介護事業の運営についての実践研究、または介護従事者に対する研修。
 (2)グループホーム・ファミリーホームなど小規模事業の運営についての実践研究、または障害児者の就労など自立促進についての実践研究。
 (3)施設職員の施設間派遣研修。
 (4)社会福祉団体が実施する社会福祉関係者を対象とする研修。
 (5)社会福祉団体が実施する社会福祉関係者の資質向上に関する調査研究。
 ●対象事業の期間/平成15年度に実施する事業。
 ●助成の額/1団体30万円程度、申請内容によっては100万円限度。
 ●応募方法/所定の申請書と添付資料を角2封筒を使用して郵送。
 ●問い合わせ先/(財)日本社会福祉弘済会助成係
 130-0022 東京都墨田区江東橋4-24-3
 Tel.03-3846-2172 Fax.03-3846-2185

(財)ポーラ美術振興財団各種助成

●受付期間/10月1日(火)~11月20日(水)消印有効
 ●助成の対象となる活動/1、若手芸術家の在外研修。2、美術館職員の調査研究。3、美術に関する国際交流…A、海外美術展、B、国内開催の国際会議
 ●対象事業の期間/平成15年4月1日~平成16年3月31日
 ●応募方法/下記ホームページから応募要領、及び申請書をダウンロード。またはA4サイズ用紙の入る返信用封筒(1部希望の場合140円切手、2部の場合16円切手を添付)に返信先と希望する対象分野を明記し、下記まで申請書を申込む。なお、記入済みの申請用紙は必ず郵送してください。
 ●問い合わせ先/(財)ポーラ美術振興財団 141-0031 東京都品川区西五反田2-2-10 Tel.03-3494-8237(代) Fax.03-3493-6293
 ホームページ <http://www.pola.co.jp/culture/art/index.html>

(財)朝日生命厚生事業団 数納(かずのう)賞

●受付締切/11月30日(土)
 ●賞の対象/児童の健全育成に関し、児童福祉施設(児童館、児童養護施設など)、地域組織(子ども会、母親クラブなど)、家庭相談員、里親などの活動の具体的実践報告。
 ●応募方法/A4版・横書き400字詰、30枚程度を厳守。黒のボールペンまたは黒インクを使用。ワープロ使用の場合は20字×20行横書き。原稿と別に、報告題名、住所・氏名(フリガナをつける)、年齢、職業、連絡先、電話番号を明記した用紙と報告の概要(400字詰3枚に要約)を添付。
 ●応募上の注意/応募原稿・添付資料は返却しません。すでに他団体の企画に応募した重複論文等については応募できません。
 ●受賞/数納賞1編(賞状と賞金30万円)、佳作4編(賞状と賞金各5万円)。なお、佳作に準ずると評価された報告は選外ながら特に数納賞奨励賞(賞状と賞金3万円)を設けます。
 ●選考基準/1、活動の先駆性、普及性、社会的効果性。2、地域(地域住民、各施設、行政など)との連携状況。3、自己の活動への客観的検証。4、文章構成における論理性。5、実践記録としての価値。
 ●申込・問い合わせ先/(財)朝日生命厚生事業団 160-0023 東京都新宿区西新宿1-9-14 Tel.03-3342-0604~5

助成財団センターは、助成、表彰、奨学などを行う財団法人・その他の法人などの情報を収集し、活動内容を広く社会に発信していくことを主な目的としています。その情報は冊子で刊行されているほか、ホームページやファクシミリサービスでも閲覧できます。財団法人 助成財団センター Tel.03-3350-1857 Fax.03-3350-1858
 ホームページ <http://www.jfc.or.jp/>

助成金 ニュース

日本おもちゃ図書館財団

●受付締切/10月10日(木)必着
 ●助成の対象となる団体/原則として既設のおもちゃ図書館を運営する団体(組織)。
 ●助成の額/原則として10万円以上30万円以下。おおむね60団体を予定。
 ●応募方法/所定の用紙に必要事項を記入し、郵送にて申込。Faxは不可。
 ●問い合わせ先/(財)日本おもちゃ図書館財団 162-0055 東京都新宿区余丁町3-8 パンダイ新宿ビル5階 Tel.03-5366-0586 Fax.03-5366-0587

社会福祉・医療事業団 長寿・子育て・障害者基金(特別分)

●受付締切/10月31日(木)消印有効
 ●助成の対象となる団体/公益法人、社会福祉法人、NPOのほか法人格のない民間団体など。
 ●助成の対象となる活動/独創性、先駆性があり、普遍性がある事業のうち、次に掲げるテーマに関連する事業。
 『長寿社会福祉基金』
 テーマ1「在宅福祉事業等に従事するマンパワーの養成・研修に関すること」
 テーマ2「高齢者・障害者の日常生活環境の向上に対する支援に関すること」
 テーマ3「痴呆性高齢者及び在宅で介護にあっている家族への支援に関すること」
 テーマ4「その他高齢者・障害者の在宅福祉事業等の支援に関すること」
 『高齢者・障害者福祉基金』
 テーマ1「地域の福祉・介護のネットワークの育成に関すること」
 テーマ2「緊急に充実を図る必要のある高齢者、障害者在宅福祉の推進に関すること」
 テーマ3「高齢者、障害者の社会参加の促進に関すること」
 テーマ4「民間非営利団体等による地域の福祉・介護活動に関すること」
 『子育て支援基金』
 テーマ1「地域や家庭における子育て支援事業に関すること」
 テーマ2「青少年の非行防止・健全育成事業に関すること」
 テーマ3「非行等児童や家庭問題を巡る諸課題等に関する調査研究に関すること」
 テーマ4「子育てや非行児童等に関する広報啓発活動に関すること」
 テーマ5「小・中学生や小・中学生のいる家庭に対する支援事業に関すること」
 『障害者スポーツ支援基金』
 テーマ1「障害者スポーツの育成・強化事業に関すること」
 テーマ2「障害者の競技スポーツに係る競技用具の研究開発・改良等に関すること」



北勢地区

特定非営利活動法人 地域づくり考房 みなと 辻本晴美 harutuji@m2.cty-net.ne.jp

「北勢地区はなんかにぎやかになってきましたpart2」

ここまで きたぞ、スペース☆プロジェクト
子育て支援と、地域の三世代(子ども、パパ
ママ、おじいちゃんおばあちゃん)交流の拠
点となる場所「スペース☆プロジェクト」づ
くりがNPO法人体験広場☆こどもスぺ
ース四日市の取組で進んでいます。下記は最
近のみんなのスペースづくりの予定です。
8/31(土)、9/1(日)ペンキ塗り
A棟の外壁を、プロの指導のもと、養生(ペ
ンキが付いてはいけないところをテープな
どで覆うこと)からすべて自分たちで塗り
上げます。色は、きれいなミントグリーンに
決定!仕上がりが楽しみです。

9/7(土)、9/8(日)イタリヤ磨きに床、壁磨き
イタリヤ磨きってご存知ですか?漆喰と日本画の絵の具(顔料)を
混ぜ、軍手で磨いて大理石のように仕上げる技法のことで、この技
法を使って、洗面所とトイレの壁を イタリヤンに仕上げます。う
んトレビアへん!また、床や壁は、めかて磨いてピカピカにします。
9/15(土)、9/16(日)モニュメントづくり
A棟の前に据えるモニュメントを共同製作します。今回3回目とな
る「DokiDokiのぼり窯」とリンクした作品づくり自体がきつとモ

ニュメントとなることでしょう
●問い合わせ先/
Tel.&Fax.0593-21-0883



作業の様子です。

スタートしました映画「いづれの森か青き海」制作
キックオフパーティが9月13日に開かれました。四日市を舞台
にしたストーリーですが、いろいろな人がいろいろお手伝いをする
ことで映画が出来あがっていくのは、楽しみです。
監督の瀬木さんに伺いましたが、三重県は、映画人を輩出している
ところで、たとえば…小津安二郎、衣笠貞之助、市川崑、田中徳三、
藤田敏八。田中徳三さんは、「悪名」の監督で現在名張市にお住
まいです。「まじめで器の大きい監督さんが多い」が瀬木さんの
感想です。また、今回非職業俳優の方の募集の為多くの方に会わ
れたのですが…なんとみなさん控え目、出演するより映画ってど
んなかなー、見学したいなーが多かったそうです。40代以上は
元気だそうですけど…これからエキストラ募集です。また、チ
ケットの販売も始まります。市民のみさんの協力だけでがんば
るそうなので、よろしく願います。詳しくは四日市市民活動
センターのホームページをご覧ください。
●問い合わせ先/Tel.0593-31-0713 Fax.0593-31-
0719 ホームページhttp://www.npo.city.yokkaichi.mie.jp

鳥羽地区

鳥羽NPOネットワーク・結
鳥羽市鳥羽1-3-8 Tel.090-1625-9848 Fax.0599-25-1444
E-mail nponet-yui@hyper.cx
ホームページ http://www.geocities.co.jp/HeartLand-Apricot/1615/

伊勢志摩空間快適性向上整備計画 鳥羽市部会

鳥羽の市中を流れる妙慶川。今ではまちの排水を引き受けるド
ブ川になっていますが、昔の伊勢の国と志摩の国を分ける鳥羽城
のお堀跡でもあり、今のように道路が整備される前までは、市場機
能を担う、生活水路として活躍した川でもあります。
「このままではいかん!」と妙慶川の浄化や整備に乗り出したのが
今回ご紹介する「伊勢志摩空間快適性向上整備計画 鳥羽市部
会」です。平成13年に鳥羽が「伊勢志摩空間快適性向上整備計
画」のモデル地区になったのをきっかけに、「鳥羽が快適じゃない
とすれば、それはなぜ?」「それはどうすれば解決するの?」とワー
クショップを1年間続けてきました。回数にして約6回、毎回20人
前後のメンバーが集まるうち、話題が妙慶川に集中する事が多く
なりました。

それでは、というワケで、いよいよ今年から実働開始。まずは9
月1日(日)から妙慶川に架かる橋の一つ、相橋の清掃やペンキ塗
りを開始しました。これから他の橋の整備や植栽、妙慶川の浄化な

どに取り組んでいく予定です。
「コラボレーション」。近頃よく聞く言
葉ですが、きっかけは行政サイドで
も、住民の声や意思で、ぐんぐん身近
になる活動。鳥羽でもちよっというカ
ンジで進んでいます。

●伊勢志摩空間快適性向上整備計画
鳥羽市部会
事務局:三重県県土整備部住民参画チーム(担当:上野・若林)
Tel.059-224-2747 Fax.059-224-2196



まずはサビや汚れ落としから。体力勝負です。

【フリマINてんすうくん会館】
●とき/10月27日(日)AM9:00~PM3:00(雨天決行)
●ところ/てんすうくん会館(鳥羽1丁目)
●申込・問合せ先/鳥羽NPOネットワーク・結

志摩地区

志摩市民活動通信・SANPO
517-0502 志摩郡阿児町神明764-165 志摩サイバーベースセンター310号室SURF内
Tel.&Fax.0599-43-4564 http://www.sanpo.info

『志摩の食と真珠フェア』で市民活動フェスティバルを開催



昨年の様子。

来たる11月16日(土)・17日(日)に
志摩郡阿児町、阿児アリーナで今年も、伊
勢志摩地域振興協議会主催の『2002志
摩の食と真珠フェア』が開催されます。志
摩市民活動通信では、志摩郡内の市民活
動グループを紹介したパネル展示をし、来
場者が気軽にボランティア活動に触れて
いただくことを目的に「市民活動フェスティバル」を同時開催しま
す。それぞれのグループの皆さんからは、イベントの告知や、メン
バー募集など、今後の活動をお知らせできるようなチラシなども
配布する予定です。

このほか『2002志摩の食と真珠フェア』では、メインイベントと
して、30年間のご夫婦の歩みを労い祝う「真珠婚」をはじめ、志摩
の飲食店が出張出店など美味しい催しが盛りだくさんです。“おさ
んぼ”気分志摩の文化、人に触れてイベントをお楽しみください。

■2002志摩の食と真珠フェア「市民活動フェスティバル」
●とき/11月16日(土)17日(日)10:00~16:00
●ところ/阿児アリーナ(当日は賢島駅より無料シャトルバス運行)

●主催・問い合わせ/伊勢志摩地域振興協議会 Tel.0599-
46-0546 ※市民活動フェスティバルについては志摩市民活動
通信 Tel.0599-43-4564(SURF内)

【キャンボンで遊ぼう!】
●とき/10月6日(日)AM10:00~PM3:00(雨天中止)
●ところ/阿児町神明才庭キャンボン
●参加費/大人500円 小人300円 ●申込締切/10月1日
●内容/竹を使ってご飯を炊こう(素材は今年キャンボンで収穫
された新米です)!田んぼの土で恐竜をつくろう!
●問い合わせ先/NPO法人 志摩フィールドキャンパス21事務
局 Tel.0599-45-5028

【SANPO Kids始動!特派員募集!!】
志摩地域で活躍する市民活動(ボランティア)等に関心のある子ど
もたちを募集しています。みなさんで体験取材をしていただき、
ケーブルテレビで発表しませんか?応募は3人1組で。なお、応募
多数の場合は抽選となります。
●対象/小学校高学年~高校生 ●応募締切/10月末まで

▶▶▶▶▶ がんばれネットワーク ▶▶▶▶▶

三重県内の市民活動団体の人をリレーで紹介していきます。但し、紹介するに当たってはルールがあります。1・同じ地域で無いこと。2・同じ活動分野で無いこと。さてどんな人がどんなふうに、つながっているのでしょうか。久居市で子育て支援の活動をされている佐橋さんから紹介していただいたのは森林ボランティアをコーディネートする団体「ラブリーフォレスト」代表の前出さん。三重大学大学院の学生さんでもあります。

ボランティアをコーディネートする「ラブリーフォレスト」

……前出さんは三重大学大学院生ですが、出身はどちらですか？
兵庫県三田市です。小学校3年の時に家族で行ったアメリカ旅行で、向こうの国立公園を見た時に「自分は森林と一緒に何かする人生を歩きたいな」って思ったんです。その後、中学、高校はずっと山岳部。広島県立大学での専攻も森林関係を選び、何か強い力に導かれるような感じでごこまで来ました。卒業後、京都大学の研究生を2年やって、4年前に三重大学大学院に入りました。その間、愛知県豊田市にあるヨタ自動車と日本環境教育フォーラムが行っているエコの森セミナーのインストラクターを3年、久居市にある三重の里山を考える会にもアドバイザー兼コーディネーターとして一時期、加わっていました。これらの経験を元に今年2月に立ち上げたのが「ボランティアセンター・ラブリーフォレスト」です。

……大学院では何を専攻しているのですか？
学部は生物資源学部で、アメリカの国立公園や国有林のボランティア制度について研究しています。今は日本の森林ボランティアとアメリカ、イギリスを国別に比較して、日本の状況を分析しています。……「ラブリーフォレスト」の活動を教えてください。

ボランティアセンターと言う名称にしたのは「ラブリーフォレスト」が団体ではなく、ボランティア活動をしたい学生さんと、若い力に来て欲しい森林の保全団体や所有者をコーディネーターとして結ぶことを目標にしているからです。登録メンバーは現在17名くらい。本当は社会人の方も来て欲しいのですが、今のところはすべて三重大学の学生さんです。「誰もが気軽に、やりたい時に、興味のある企画・作業に参加。なおかつボランティアとして、公のために何らかの成果があがるようなプログラムを予めつくる」活動です。

……例会などはあるのですか？
例会は無く、主にメールで連絡をしています。参加を呼びかける「この指とまれ方式」と、「自分の趣味に合う活動が無い」と言ってもらえれば考えて対応する「キャッチボール方式」です。

……ゆるやかな感じの関係ですね。
情報のつながりという感じですね。ただやっぱり参加人数は少なくなってしまうがちです。でも活動したい時に気軽に来られる場所というのはなかなかありませんから、参加人数は少なくても、場所があること自体が貴重なことだと思っています。



ボランティアセンター・ラブリーフォレスト代表

前出健太郎さん

聞く

……活動フィールドは？

鈴鹿市にある加佐登神社の鎮守の森です。……具体的にはどんな作業をしているのですか？
里山の管理もあれば、森林イベントにインストラクターとして参加したり。学生さんと私の専門でできる範囲であれば対応しています。好きな時に、気軽に参加してもらえるものを目指していると言いましたが、そういうスタイルで参加できるボランティア活動はゴミ拾いなど選択範囲が狭くなりがちです。もしかしたら参加者にはお医者さんがいるかもしれないし、学校の先生かもしれない。そんな専門的な知識を持った人たちの能力が最大限に生かされるような活動を考えたいですね。

……自身の研究と実践がうまくマッチしていますね。
私は実践研究を志していますので(笑)。机上の勉強もいいんですが、現場で何かしてなんぼって思っているんです。だから、私ぐらい陽に焼けた大学院生はそういない(笑)。参加メンバーも、森林学を学んでいるなら、卒業論文をまとめることを視野に入れて、ボランティアの場でデータ取りなどをしてもらえばいいと思っています。ボランティアもできて、喜んでもらえたらうまい、自分の卒論も豊かになった。そんな風に得るものを持って帰っていただきたいです。

……一挙両得というか、お得な感じですね(笑)。
目指すのは高度なことだけど、何も肩肘を張ってする必要は無いわけで。楽しみを交えながらやりたいというのが私のスタンスです。神奈川県森林研究所の専門研究員で、森林を中心とした人間と自然の関わりについて研究、実践している中川重年さんという方がいます。彼はこれまで人の来なかった里山に、たくさんの人を呼び寄せた人。私は彼から学ばせていただいて、なおかつ森林の中で頼りになるボランティアの育成を考えていきたいんです。

……頼りになるボランティアとは？
日本の森林ボランティアを取り巻く問題のひとつに「ボランティアはあてにならない」という風潮があります。「そんなことはない」と反論しても、森林管理を職業としている方に「我々が仕事でやっているような管理ができるのか？」と言われてしまうと、あきらかにトレーニングも、ノウハウ、技術も不足しているんです。それをどう補うか、しかも限られた時間で活動するボランティアのために効率の良い方法を考えなくてははいけません。それを実現させるのが私の夢。もちろん、時間はかかると思っています。中川さんも里山に人を呼ぶまでに大変な時間と労力をかけられましたから。

……育成の具体案は？
学生さんは勉強中心で頑張ってきた人が多いせいか、ノコギリやタコも使えないという人が多いですね。ですからケガをしない持ち方など初歩からわかるマニュアルをつくりつつあります。モデルにしているのはアメリカ国立公園のもの。そこでは道具一つひとつに資格とマニュアルがあり、ボランティアでもそれを取っていないと使えません。その代わり、もしケガをしても資格を持った人ならちゃんと補償される。何か事故があったり、犯罪に巻き込まれたりした時には公務員に準ずる支援を受けられるボランティア法という法律もあります。裏を返せばボランティアに来てもらう側にボランティアを受け入れる体制があるということです。

……一度来てくれた人に続けてもらう方法は？
難しいですね。私が一番苦手なことです(笑)。中川さんはそれが非常に上手で、次々に方法を考え出されるので感心しています。私

はまだまだ未熟でどうしても自分の好きな方向へ行ってしまうですね。でも若いボランティアが来ないというのは全国共通の悩み。ぶっちゃけた話、森林ボランティアは高齢者が多いんですよ。

ボランティアの気持ちを生かす米国のシステム

……前出さんは実際にアメリカに行かれたのですか？

一昨年、去年とそれぞれ1カ月以上、国立公園でボランティアをしてきました。1年目は雪崩や洪水で流れた道をクワとスコップで直すというもの。昨年は森林消防隊に入隊しました。

……アメリカで感じた日本との違いは？

ボランティアがイキイキしていて、誇りを持っています。そして人々から大事にされ、頼りにもされている。例えば私が山道で作業していると、通りがかりの人が非常に親しげに声をかけてくれるんですよ。

……通りがかりの人にはプロか、ボランティアか、わかるのですか？国立公園・国有林に限ってはボランティアの制服がありますし、食費、住居も提供されます。ボランティアは確固たる身分なんですね。それにボランティアをしたことが就職のきっかけになったり、一般社会でも通用する資格を取得するチャンスにもなります。

……登録が難しいのでは？

登録は入る時に1回あっただけ。私の場合、それよりも出発前のビザ発給に戸惑ったぐらいでした。アメリカ人なら電話1本で資料が届いて、受け入れてくれます。

アメリカのシステムはボランティア自身の気持ちがダイレクトに現場に生かされる仕組みだと思えます。

……システムが作り上げられているのですか。

国立公園が1969年、国有林が1970年につくられた30年以上もの歴史がある制度ですから。

……日本にはそういう制度は無いのですか？

唯一、それらしいのは国立公園のパークボランティア。作業内容はアメリカと違いますが、ボランティアの負担を減らそうという姿勢が見受けられます。アメリカでは何も心配せずに作業に没頭できる。でも日本だと、悪口を言うわけではないですが、クタクタになったうえにお金や保険の心配までしなくてははいけない。「ボランティアをしているのに、なぜこんな大変な思いをしなくちゃいけないの？」と負担を感じてしまうのが長続きしない理由になっているんじゃないかな。アメリカのシステムはボランティア自身の気持ちがダイレクトに現場に生かされる仕組みだと思えます。

……では森林消防士の仕事はどうでしたか？

朝4時半に起きて、午前6時から午後6時半まで作業です。しかも毎朝2時間かけて燃えている山に登らないといけないからキツイんです。空気が乾燥しているから消しても60%の確率でまた燃え出しますし、いつ大火傷をするかわからないという状況でした。

……周囲の人たちの反応は？

消防士仲間で気晴らしに食事に出かけたら、見知らぬ人が「消防士さん、ありがとう」って席を譲ってくれたんです。町のあらゆるところに「サンキュー・ファイヤーファイターズ」と消防署を激励する言葉も掲げてありました。消防士は特異な例ですが、ボランティア一般についても好感というか、共感の気持ちは非常に強いなと感じました。

車イスで山の中に入る…

……今、どんなことに取り組んでいるのですか？

活動フィールドである加佐登神社の森に車イスで入っていける山道、バリアフリートレ



アメリカで森林消防士として活動した時の勇姿です。



ラブリーフォレストのメンバーと活動の様子。

ルをつくっています。中川さんと名古屋の木文化研究所の水野さんが編集された「現在雑木林辞典」という本では、私も実際にアメリカに行き、バリアフリートレイルをつくった人を取材し、記事を書かせてもらいました。

……なだらかなスロープをつくるのは難しいのでは？

手を離しても車イスが転がらない5/100以下の傾斜が一発でわかる測量道具を開発し、それを使って尺取り虫みたいに少しずつ枝を払いながら進んでいます。全長800m、今270mまで進みました。道をならした後は車イスが十分にすれ違える1.5mぐらいの道幅にする予定です。私は元々ある自然を生かさずに、別の場所から持ってきた木や芝生を植えてつくる公園を非常になげかわしいと思っているんです。ですから測量の時点からできるだけ、周りの自然を壊さないようにして作業しています。

……バリアフリーという福祉の分野と結びついた取り組みですね。森林オンリーで研究しているつもりでも、結果的にはそれだけでは語りきれなくなります。それにNPO全般についても理解し、全体の中で森林がどういう位置にあるのかを見ないと日本の将来に役立つ研究にはなりません。

……前出さんは他分野の活動をされたことは？

大学時代の下宿先が知的障害者の施設内にある建物だったので、そこでボランティアをしたり、大学祭実行委員長などもしました。その人脈を見込まれて市役所や施設から「人を集めて欲しい」と頼まれたこともありますから、今思うとあれがボランティアコーディネーターとして活動した最初だったかも。阪神・淡路大震災の時には募金活動をしました。そういう土台がありますから、森林以外の分野に研究を広げてもすんなり分析に入れました。

……近ごろは分野を越えて団体につながりだしていますね。いろんな活動がありますが、自分の分野だけでは活動範囲が狭くなり、できる事に限界を感じ始めたというのがあると思います。

……卒業後はどうされるのですか？

とにかく森林と共に生きていきたいです。自分で団体をつくるのがベストですが、近い職業に就きながら方向を探るのもいいかなと、考えています。ただ、私がこういうことができるのは父を始めとした家族のバックアップがあってこそ。帰省の度に話を聞いてくれて、時に叱り、時に励ましてくれます。私が森林に興味を持ったのも父の影響が大きい。若い頃はいろいろ反発もしたけど、最近特に家族がいて良かったと思います。

ボランティアセンター・ラブリーフォレスト（代表 前出健太郎）
住所/514-8507 津市上浜町1515 三重大学生物資源学部森林社会学研究室内
Tel.059-231-9685(呼) Fax.059-231-9517
E-mail ob33231@cc.mie-u.ac.jp

前出健太郎さんはこの人を紹介します。

河村 止さん

ラブリーフォレストが活動フィールドとしている加佐登神社の鎮守の森を主になって保全しているグループの一員です。

おねがい

市民活動ニュースに情報を提供される際、以下のことにご注意ください。
(1)原稿はニュースにそのまま掲載できる状態にして、毎月15日までに送ってください。
(2)送付はE-mailもしくはFaxで。その際、「市民活動ニュースへの掲載のお願い」と件名を明記してください。
Fax.059-222-5971 E-mail open@mienpo.net

転載を希望される場合は必ずNPO担当に連絡してください。



古紙100%、白色度83.5%の紙と環境にやさしい植物性大豆インキを使用しています。